

■ 地元の小学生が「町たんけん」にやってきました！

「町たんけん」で張り切って学習に取り組んでいる小学2年生。

毎年3月に地元の小学校2年生が「町探検」として小グループに分かれてさまざま商店へ訪問にいきます。

当社もそのうちのひとつ、カギを取扱うカギ屋です。

今年も5名の小学生が訪問にやってきました。

子供たちからの質問

子供たち：「好きな鍵はなんですか？」

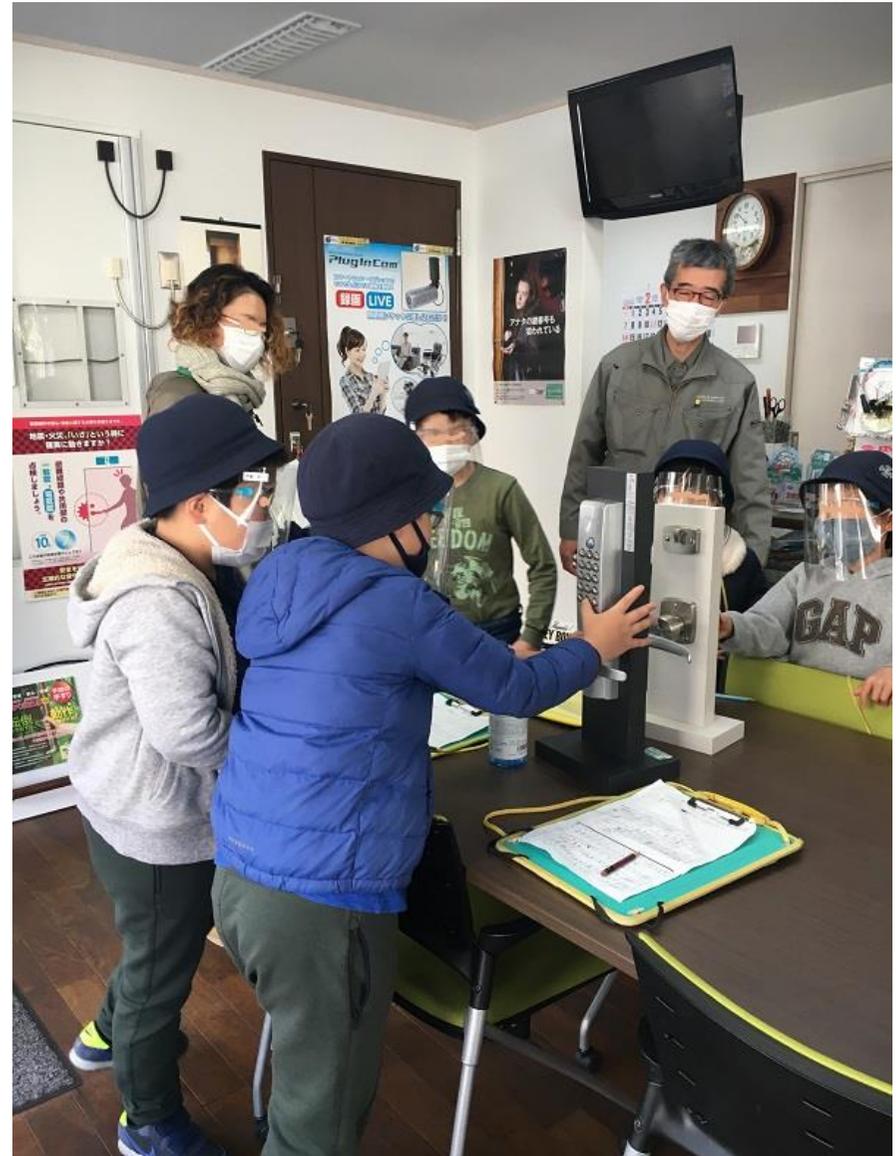
スタッフ：「そうですね昔からある先がギザギザしたもので
鍵穴に差すものの方がいいですね」

子供たち：「鍵の種類はどれくらいありますか？」

スタッフ：「鍵にはカードや指紋、目のこう彩で開けられるものまで
10種類ぐらいあります。」

子供たち：「あ！知ってるホテルで使った。」

など、最初は緊張気味に聞いていた子供たちも
和らいできました。



実物の鍵に触れ興味しんしん

スタッフの話のなかで子供たちが興味をひいたのは
カギは古代エジプトは発祥で
古代エジプトの鍵は、木を使って作られました。

日本銀行の金庫室の扉はは日本で一番開けられないとされています。
子供たち：「金庫の厚さはどれくらい重さは？」
スタッフ：「最初の扉の厚さ900mm、重量25 t もあります。」
子供たち：「そうなんだ！感嘆！！」

しばらくはカギに触れたりお店の中を見てもらったり



最後お土産のキーホルダーを貰ってうれしそうな姿

将来カギ屋さんになるこはいるかな？

